

H27年度 第1回 こどもチーム会議 (H27.6.8)

報告

1. 今年度の年間検討テーマ等

今年度こどもチームとして検討していく年間のテーマについて話し合い、以下のような方向性が確認されました。

「こども総合支援室」

内容：「途切れない支援」のために必要な、情報集約、相談支援、連携等を図る総合的な行政組織である、こども総合支援室に関する検討を行う。

目標：伊勢市版こども総合支援室に必要な事（作り方も含め）について、自立支援協議会として伊勢市発達支援連絡会（行政内の関係課連携会議）等へ提案を行う。

今後について：現状ある繋ぐ仕組みや関係機関連携状況の把握、他市町のこども総合支援室の状況の把握、伊勢市の現状の課題把握等々を行い、伊勢市版こども総合支援室に必要な事について検討提案を行っていく。

「パーソナルカルテ」

内容：ご本人に必要な支援が継続されるよう、各関係機関において情報共有や、支援引継ぎを適切に行い易くするためのパーソナルカルテについて、周知、活用、連携等を進めていくための検討を行う。

目標：周知、活用、連携等々を進めていくために必要な事について、自立支援協議会としての提案を行う。

今後について：

各チーム委員の現状把握から課題を検討し、また実際に使っている方々からの意見等を聞かせて頂く機会も設けながら、必要な改善や取組みや支援を提案していく。

現状：・H26年度で約90部配布された。

- ・保護者はまだまだ不安であり、作り方と使い方について支援が必要。
- ・必要な資料を集めて回ったり出来ている保護者は、ほんの一握りの方である。

「市民の声を聴かせて頂く機会」

内容：市民より直接声を届ける機会がないとの声に応じて、市民から生の声を聴かせて頂く機会の開催について検討。

今後について：

- ・これまで聞かせて頂いている声に対して、進展もないままの単純な繰返しの意見交換会の開催ではなく、すでに集約されている意見や課題に対しての検討提案を進める事が重要であり、取組みがある程度まとまった段階等で開催させて頂く方が良いのではないかと。